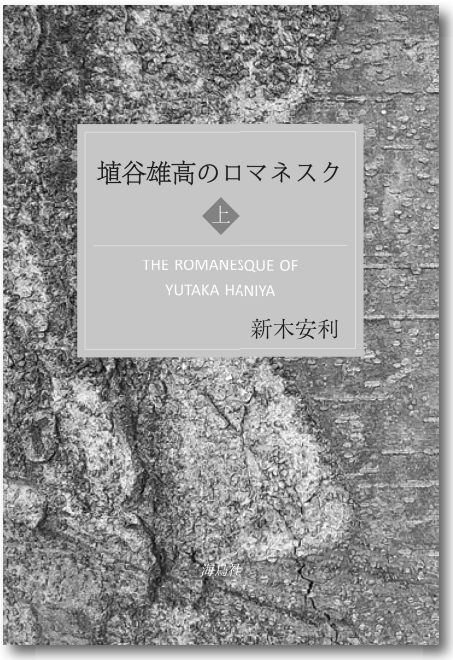
埴谷雄高のロマネスク 上

新木安利著

――《ロマネスク。そは絶望の反語なるか。》

50年余の思索の果てに、
未完のまま屹立する戦後文学最大級の巨編『死霊』。
その思想の核心と壮大な構想へと分け入る、
埴谷文学読解の新たな挑戦。



◆目次◆

第1章　もの静かな黙った子供
第2章　薔薇、屈辱、自同率
第3章　『近代文学』創刊
第4章　私語する死霊たち
▼『死霊』自序
▼「一章　癲狂院にて」
▼「二章　《死の理論》」
▼「三章　屋根裏部屋」
▼「四章　霧のなかで」

新木安利　（あらき・やすとし）
1949年，福岡県椎田町（現・築上町）に生まれる。北九州大学文学部英文学科卒業。元図書館司書。
1975年から松下竜一の『草の根通信』の発送を手伝う。2024年，逝去。
【著書】『くじら』（私家版，1979年），『宮沢賢治の冒険』（1995年），『松下竜一の青春』（2005年），『サークル村の磁場』（2011年），『田中正造と松下竜一』（2017年），『石原吉郎の位置』（2018年），『石川啄木の過程』（2019年）『遠藤周作の影と母』（2022年，いずれも海鳥社）
【編著書】前田俊彦著『百姓は米を作らず田を作る』（海鳥社，2003年），『勁き草の根　松下竜一追悼文集』，（草の根の会編･刊，2005年），『松下竜一未刊行著作集』全五巻（海鳥社，2008年～2009年）

ご注文は海鳥社 **FAX092（272）0121** または **TEL092（272）0120** まで

四六判／並製／368頁／定価（本体2600円＋税）　　**※返品はフリー入帳**

取扱取次▶トーハン／日販／地方・小出版流通センター／楽天BN／きんぶん図書

書店番線印	注文冊数	ご担当者印	新木安利著 埴谷雄高のロマネスク
	冊		定価（本体2600円＋税） ISBN978-4-86656-202-5 C0095

海鳥社　〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町13-4　TEL092-272-0120 ／ FAX092-272-0121　http://www.kaichosha-f.co.jp